

駅前支部で地域訪問を開始しました 組合員と職員合わせ6名参加で15件訪問

9月14日(土)に八丁畷駅近くにある”生活と健康を守る会”事務所を拠点に地域訪問行動を行いました。

今回の訪問は駅前支部の運営員会の中で『京町診療所の移転をまずは医療生協ニュースの配布協力者へ知らせよう』という意見から始まり、検討と準備を重ね当日を迎えました。

参加者は駅前支部の運営員3名と地域理事、診療所事務長、健康まちづくり推進部の担当者の6名でした。

駅前支部は地域が広く、新診療所近くの日進町と池田町を訪問するグループ、本町と宮本町方面に向かうグループ、元木町や貝塚方面に向かうグループの3つのチームに分かれて行動しました。

土曜日の午前という事もあり在宅のニュース配布協力者の方も多く、訪問した19件中、15件で対話が出来ました。診療所の移転リニューアルを聞いている方も多く、実際に現地を見に行った方もいらっしゃいました。

今後、一般の組合員さんへも移転リニューアルの事を広め沢山の方へ利用していただけるよう協力を求めました。

駅前支部では今後も訪問行動を定期的に行う予定です。今回の訪問で対話件数が多かった成果から土曜日の午前中を行動日の候補と考えています。診療所職員の皆さんにも協力もお願いしたいと思います。

健康まちづくり推進部
小田地区担当 小林

診療所建設運動を全市で盛り上げよう！！

第3回 ウォーキング&現地見学会開催。

～ 各地の地域理事など11名参加 ～

9/21(土) ウォーキング&現地見学会の第3弾を行いました。

今回は大師地域の理事さんからの提案で、「川崎医療生協全体で、建設運動に取り組むため、現地を知ることが大事」から開催が決定しました。

全市から参加者が集まるため、川崎駅に集合。旧東海道を歩いて現地へ向かうコースになりました。午後からは、法人の理事会があったためハードなスケジュールでしたが、参加者からは「百聞は一見にしかず。見に来て良かった」「思ったよりも広く期待が高まる」「駐車場が沢山できるのは素晴らしい」などの意見が出されました。

現在、診療所を利用している多くの患者さんや組合員さんにもっと移転先を知ってもらえる取り組みが必要だと改めて思いました。来年、年明けから工事が開始される見込みのため、年内にこうした見学会を沢山行う計画です。



現地の説明をする
鷲北実行委員長



古い建物の裏に開けたスペースがあることに
みんな ビックリ！！

